

スライド額計算例（減額スライド）

【事例4】賃金水準の変更の場合の計算例

当初積算 令和4年度単価

変更積算 令和6年度単価

履行期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日
給食実施日	180日／年（平均月15食）
給食調理数	300食／日
スライド請求日（基準日）	令和6年4月1日
積算方法	仕様書は1式計上だが、契約書記載事項により算出可能

【単価設定方法】

業務責任者（要調理師資格）	13,600円	←R4 労務単価
業務副責任者（資格不要）	9,200円	←R4 労務単価
調理従事者	7,200円	←R4 労務単価
給食材料費	292円	←R3 埼玉の学校給食（埼玉県教育委員会）

【当初における令和6年度分相当額】

業務価格			
直接業務費			
労務費		5,400,000円	
	業務責任者 （要調理師資格）	2,448,000円	(13,600円×180日)
	業務副責任者 （資格不要）	1,656,000円	(9,200円×180日)
	調理従事者	1,296,000円	(7,200円×180日)
材料費		15,768,000円	
	給食材料費	15,768,000円	(292円×180日×300食)
衛生管理		108,000円	
	衛生管理費	108,000円	労務費の2%
直接業務費計		21,276,000円	
諸経費		4,255,200円	直接業務費の20%
業務価格計（税抜）		25,531,200円	※予定価格
契約額（税抜） 21,040,000円			
契約額（税込） 23,144,000円（消費税10%） ← P ₁ ：変動前残契約金額			
落札率 = 21,040,000 ÷ 25,531,200 = 82.4089…%			

【変更後単価設定方法】

業務責任者（要調理師資格）	12,800 円←R6 労務単価（800 円 down）
業務副責任者（資格不要）	8,700 円←R6 労務単価（500 円 down）
調理従事者	6,900 円←R6 労務単価（300 円 down）
給食材料費	292 円←公表されている最新単価であるため変更なし

【変動後における令和6年度分相当額】

設計額			
業務価格			
直接業務費			
労務費		5,112,000 円	
	業務責任者 （要調理師資格）	2,304,000 円	(12,800 円×180 日)
	業務副責任者 （資格不要）	1,566,000 円	(8,700 円×180 日)
	調理従事者	1,242,000 円	(6,900 円×180 日)
材料費		15,768,000 円	
	給食材料費	15,768,000 円	(292 円×180 日×300 食)
衛生管理費		102,240 円	
	衛生管理費	102,240 円	労務費の 2%
直接業務費計		20,982,240 円	
諸経費		4,196,448 円	直接業務費の 20%
業務価格計（税抜）		25,178,688 円	
$\text{業務価格} \times \text{落札率} = 25,178,688 \times \frac{\text{当初契約額 (税抜)}}{\text{予定価格}} = 25,178,688 \times \frac{21,040,000}{25,531,200} = 20,749,498.4771\dots$			
変更契約額（税抜）		20,749,000 円（千円未満切り捨て）	
変更契約額（税込）		22,823,900 円（消費税 10%）	
		<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;"> P₂ : 変動後残契約金額 </div>	

